

◆ 太枠内すべて記入してください。

消防設備士講習受講申請書 令和6年度

記入日 令和6年8月20日

埼玉県知事殿

消防法第17条の10の規定により、次のとおり講習を受講したいので申請します。

≪協会使用欄≫

*ここには何も記入しないでください。

受講日

受講番号

その他

受講区分

消火設備 (1・2・3類)

受講希望日

第一希望 11月20日 (1・2・3類)

第二希望 11月12日 (1・2・3類)

第三希望

※受講する区分と開催日を必ず確認してから記入してください。

※希望する第一希望の講習日が定員に達していた場合は第二、第三希望に振り替えます(消火設備は第二希望まで)。
※希望する講習日に受講できない場合もあります。

申請者氏名	姓	埼玉	名	太郎	生年月日 ※和暦	※昭和=S、平成=Hと省略可 例) 昭和60年1月5日=S60.01.05
氏名カナ	セイ	サイタマ	メイ	タロウ	本籍地	埼玉県 コード 11
申請者住所	〒	330 - 0063	さいたま市浦和区〇〇町1-2-3		電話	048-111-2222
勤務先	(株)●●防災 ▼▼支店				携帯電話	080-9999-0000
					電話	048-222-3333
					携帯電話	090-1111-0000

※日中連絡が取れる電話番号を記入してください。

取得している免状について記入してください。

免状種類	交付年月日 ※和暦(元号)で記入する。	交付番号 ※5桁の番号	交付知事	コード
消火設備	甲種 1類	S 56.12.11	00123	埼玉 11
	甲種 2類	H 05.06.11	00456	東京 13
	甲種 3類			
	乙種 1類			
	乙種 2類			
	乙種 3類			
警報設備	甲種 4類			
	乙種 4類			
	乙種 7類			
避難火器設備	甲種 5類			
	乙種 5類			
	乙種 6類			

※申請する区分の所有している免状を記入する。

例) 警報設備の受講申請は甲種第4類(甲4)、乙種第4類(乙4)、乙種7類(乙7)の中で取得しているものを記入すればよい(消火設備、避難設備・消火器も同様)。

※交付年月日は免状のとおり和暦から記入し、数字は必ず2桁で記入する。
例) R04.05.01、H01.10.05
(「元年」は使用しない。)

※交付番号は5桁の番号を記入する。
例) 00018

※交付知事は都道府県名までよい
例)「埼玉」

今回埼玉県で申請している他の区分があれば○で囲んでください(申請時には科目免除手続きはできません。)

消火設備	警報設備	避難設備・消火器
------	------	----------

埼玉県以外で6か月以内に受講を修了している区分について記入してください。

講習区分	受講年月日	受講地

※講習科目の一部免除を申請する方は、消防設備士免状の表と裏のコピーを同封してください。

「納付書兼領収書」を申請書の裏面下方に貼付してください。
金融機関の収納印が押してあることを確認してください。

*この用紙は日本産業規格A4です。印刷する場合はA4のコピー用紙を使用してください。

*受講申請者は太枠内すべて記入してください。

*記入された情報は消防設備士講習における名簿及び講習履歴等データベースの作成、本講習に係るサービス等に使用します。

令和6年度 消防設備士講習 受講票

◆ 太枠内すべて記入してください。

受講者の氏名・氏名のカナ及び受講区分を記入してください。※必須

氏名	埼玉 太郎
氏名カナ	サイタマ タロウ
受講区分	消火設備 (1・2・3類)

協会使用欄 ※以下の欄は協会にて記入します。

講習日	受講番号
科目の一部免除	出欠

講習会場 埼玉県民健康センター
(さいたま市浦和区仲町3-5-1)
受付時間 8:45 ~ 9:00 (講習科目の一部
免除対象者は12:00~12:20)
※遅刻厳禁

■受付を円滑に進めるため、「受講票」・「消防設備士免状」
(カバーは不要)をあらかじめ手に持って、順番がきたらすぐ
に提示できるようにしてください。

■受付で受講票・免状を提出してください。
受講票・免状は受付で預かります。出席票とテキストを受け
取りましたら入室していただけます。
講習終了後、修了印を押した免状をお返しします。

■講習会場では、受講番号で座席が決められています。座席表
を確認し受講番号と同じ数字の席にお座りください。

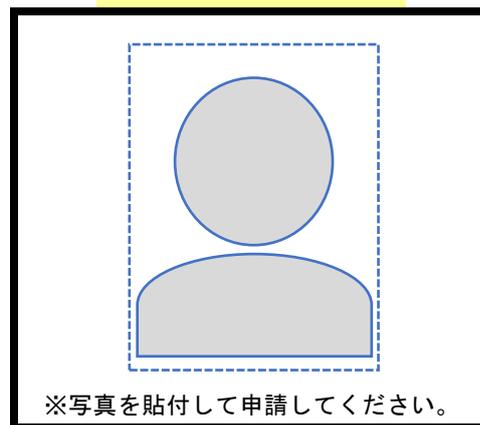
※昼食は自席でとることもできます(ごみの処分等は会場の指
示に従ってください。)

※講習会場となる建物は禁煙です。喫煙可能な場所は県民健康
センターの受付でお尋ねください。

※講習会場には駐車場がありません。公共交通機関を御利用く
ださい。

※当日は、受講票(写真を貼付し、氏名(カナ)を記入したも
の)・消防設備士免状・筆記用具を必ず持参してください。

◀ 写真貼付欄 ▶



写真撮影日 ※6か月以内に撮影したものに限り。

令和6年6月

【申請時のご注意】

以下のような場合は、写真の再提出をお願いいたしま
す(申請の受付は写真の再提出後になりますのでご注
意ください。)

- ▶ 点線の枠より写真部分が小さいもの(点線の枠は
おおむね縦4cm横3cmになっています。)
- ▶ 印画紙又は写真用紙を使用していないもの。
- ▶ 顔の部分が極端に小さいもの。
- ▶ 複数人が写っている又は背景が写っているもの。
- ▶ 髪の毛や被り物、マスク等で顔が隠されているも
の(宗教上又は医療上の理由により顔の輪郭を識
別することができる範囲内において頭部を布等で
覆う場合を除く)。
- ▶ 上記以外にもスマートフォン等で自分撮りしたも
のなどは再提出していただくことがあります(ス
martフォン等を用いて自身で撮影したものは背
景が映り込んだり顔や視線が下に向いていたりす
るので適当ではないため。)

**講習当日はこの受講票を忘れず
お持ちください。**

**※受講票不備(受講票の忘れ、写真未貼付
等)の方は受付できません。**

受託機関：一般社団法人埼玉県消防設備協会

(048-864-8381)